

ART SUPPORT TOHOKU - TOKYO

東京都による芸術文化を 活用した被災地支援事業

本事業は、「東京緊急対策2011」の一環として、東京都が、公益財団法人東京都歴史文化財団と共催し、被災地に対して、芸術文化活動の提供やアーティストの派遣等を行う事業です。

地域の多様な文化環境の復興を目指して、本事業は、東京文化発信プロジェクトの一環である「東京アートポイント計画」の手法を用いて実施されます。事業の実施にあたっては、被災地の生活圏において、多様な分野や人々との交流のプロセスを重視したプログラムづくりを行います。事業の立案や実施は、現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携して行います。震災以降にさまざまな場面で分断が余儀なくされる地域コミュニティへ、アートプログラムの実施を通して新たな交流の回路を拓き、地域の多様な文化環境の復興を支える仕組みづくりを支援します。

PROJECT REPORT 2011

ART SUPPORT TOHOKU-TOKYO

「Art Support Tohoku-Tokyo（東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業）」は東京都が、公益財団法人東京都歴史文化財団と共催し、岩手県、宮城県、福島県の3県において実施されました。平成23年度は3県で19プロジェクト、約60プログラムが展開されました。

事業の立案や実施は、現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携して実施されました。各県には事業の運営協議会と事務局が設置され、統括を行う東京アートポイント計画のスタッフと共に、被災地のニーズや復興のプロセスを考慮したプロジェクトの展開が検討されました。

本事業は、地域の多様な文化環境の復興を目指して、東京文化発信プロジェクトの一環である「東京アートポイント計画」の手法を用いて実施されました。仮設住宅や集会所、仮設商店街といった被災地の生活圏において、人々の交流の場づくり、復興に向けた複合的な課題に取り組む事業などをサポートするプログラムが展開されました。

被災地域でのアートプログラムの実施を通して、地域コミュニティへ新たな交流の回路を拓くことを目指した本事業は、時間の経過とともに、緊急支援的なニーズに対応した活動から、定期的・継続的にコミュニティへ関わるプロジェクト、また、それを支える仕組みづくりへと、復興のプロセスと並走しながら行われました。

※被災地における芸術文化活動へ触れる機会をつくるため、東京都交響楽団およびヘブンアーティストの派遣も実施されました。

岩手 ひょっこりひょうたん塾



共に知恵を出し合い、協力し合って問題を解決していく「ひょっこりひょうたん島」をモチーフに、地域の復興を担う人材育成の「塾」を開催。

期間：平成23年11月ー平成24年3月

場所：大槌町内各所

ゲスト：熊倉純子、アサダワタル、北澤潤、きむらとしろうじんじん、林千晶
主催：ひょっこりひょうたん島プロジェクト実行委員会、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

岩手 釜石アート支援プログラム



仮設住宅や仮設商店街でのワークショップや滞在制作を通して、仮設の建物へ彩りを与え、作品制作を通して住民間のコミュニケーションの機会づくりを実施。

期間：平成23年12月ー平成24年3月

場所：釜石市青葉公園商店街、平田仮設住宅、中妻仮設住宅

アーティスト：遠藤一郎、日比野克彦、五十嵐靖晃

主催：特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンター、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

協賛：シーアイ化成株式会社

岩手 モザイクタイルで看板を！



宮古市田老地区で、仮設住宅の住民とモザイクタイルを使用した仮設住宅棟番号づくりのワークショップや小学校の卒業制作を実施。

期間：平成23年12月2日（木）ー5日（月）、平成24年2月3日（金）

場所：グリーンピア三陸みやこ、田老第一小学校

主催：田老 元気なまちづくりプロジェクト、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

協賛：名古屋モザイク工業株式会社

企画：町田恵（東京藝術大学大学院美術研究科建築学科博士課程）、阿部純（東京大学大学院情報学環特任研究員）

岩手 川俣正ワークショップ



美術家・川俣正と仮設住宅の住民によるベンチやテーブルなどを制作するワークショップを実施。仮設の生活を住民の手でつくる活動を支援。

期間：平成23年10月15日(土)－16日(日)

場所：グリーンピア三陸みやこ

主催：一般社団法人CIAN、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

宮城 雄勝法印神楽 舞の再生計画



石巻市旧雄勝町を中心とする民俗芸能「雄勝法印神楽」の存続のために、新たに製作した可動式「現代神楽舞台」のお披露目と復活の演舞を実施。

期間：平成23年9月－10月

場所：石巻市旧雄勝町、仙台市・榴岡公園

主催：雄勝法印神楽再生実行委員会、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

監修：千葉雄一（民俗芸能研究者）

設計施工：片山鶴衛（東建設株式会社代表取締役社長）+ 仙台高専建築デザイン学科坂口研究室

岩手 鶴鳥神楽「宿めぐり」



津波の被害により、多くの「宿」と呼ばれる公演の場が失われ、継続が危惧される鶴鳥神楽の巡行を支援するため、岩手県の複数地域で公演を実施。

期間：平成24年1月－3月

場所：釜石市箱崎白浜、盛岡市立山岸老人憩いの家、かむら旅館

主催：鶴鳥神楽「宿めぐり」実行委員会、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

協力：紅葉亭かぐら、一般社団法人グリーンカレッジ岩泉

宮城 ユイノハマプロジェクト

「カラダでぶつかり、汗を流す。集え、21人の浜っ子たち」



震災により離散した牡鹿半島荻浜小学校の子どもたちが故郷に集う機会をつくり、モノやコト、地域文化の愉しさを伝えるワークショップを開催。

期間：平成23年12月－平成24年3月

場所：荻浜小学校および周辺地区

アーティスト：岩間賢

主催：結浜プロジェクト実行委員会、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

宮城 藤浩志とカンがえるワークショップ



美術家・藤浩志とともに、宮城県内の被災の現場を訪問し、話を聞き、何ができるかを参加者とともに「カンがえる」ワークショップを実施。

期間：平成23年9月－平成24年1月

場所：宮城県内各所

主催：えぞこ芸術のまち創造実行委員会、えぞこホール（仙南芸術文化センター）、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

宮城 女川コミュニティカフェプロジェクト



コミュニティスペースを製作する過程をワークショップを通して地域住民と共有し、顔の見える関係での「対話の場づくり」を実施。

期間：平成23年11月－平成24年2月

場所：コミュニティスペースおちゃっこ倶楽部（女川町立病院前仮設）

話者：小山田徹、ティトゥス・スプリー、海子揮一 特別講師：太宰聖一

主催：対話工房、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

後援：女川町復興連絡協議会

協力：震災リゲイン、ドイツ大使館

宮城 アート・インクルージョン クリスマスプロジェクト 2011



生活の場を明るく、希望を持ち、共生できる環境づくりを行うため、仮設住宅でのクリスマスの時期をアートで楽しむプロジェクトを実施。

期間：平成23年12月16日(金) - 17日(土)
場所：あすと長町仮設住宅 ほか
主催：アート・インクルージョン実行委員会、
えぞこ芸術のまち創造実行委員会、東京都、
東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
協力：仙南芸術文化センターえぞこホール、一般社団法人 MMIX Lab
助成：ARTS NPO AID、
東日本大震災復興支援財団「子どもサポート基金」

宮城 マイタウンマーケットキャラバン



仮設住宅で開かれる新しい市場として新地町小川応急仮設住宅で始まった「マイタウンマーケット」を、他の仮設住宅へ伝え、広げる試みを実施。

期間：平成24年1月 - 3月
場所：福島県新地町の仮設住宅
主催：マイタウンマーケット実行委員会、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、
東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

宮城 アーティストラン!! イボイシステーション!!



伊保石地区の仮設住宅を拠点に、住民の声を聞く1日ラジオ放送局の開設や歌声喫茶、参加者と一緒に合唱曲をつくるワークショップを実施。

期間：平成24年1月 - 2月
場所：伊保石仮設住宅、海岸通仮設店舗敷地内
アーティスト：中島佑太、首藤健太郎、處美野、滝沢達史
主催：ビルド・フルーガス、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、東京都、
東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
協力：3がつ11にちをわすれないためにセンター、えぜるプロジェクト、
高橋正典(バリトン歌手)、飛びだすビルド!

宮城 アートポンプ計画 山元町 「山元町伝統工芸職人支援事業」



アートとのコラボレーションによる伝統工芸の継承の可能性を探る。映像で被災地の「今」を伝え、現状理解と広域にわたる支援ネットワークづくりを実施。

期間：平成24年2月11日(土)
場所：山元町中央公民館
主催：一般社団法人 MMIX Lab、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、
東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
ディレクター：村上タカシ

宮城 震災ケア・アートサロン



ものを作りながら、手を動かしつつ、震災体験・子育ての悩みを語り合う、子どもに関わる大人を対象とした被災のケアのためのサロンを開催。

期間：平成23年12月 - 平成24年3月
場所：仙台・子どもセンター ほか
主催：こどもとあゆむネットワーク、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、
東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

宮城 アートポンプ計画 気仙沼 「こどもと復興商店街ワークショップ」



気仙沼沿岸部の復興商店街(南町商店街)を舞台に、こどもを対象としたアートワークショップと地元住民を交えてのディスカッションを実施。

期間：平成24年2月5日(日)
場所：気仙沼復興商店街 cadocco(気仙沼市南町商店街内)
主催：一般社団法人 MMIX Lab、えぞこ芸術のまち創造実行委員会、
東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
ディレクター：村上タカシ

福島 喜多方・三島・西会津アートスクール



被災された方々を対象に、会津地域の文化に触れながらアーティストとともにクリエイティブな週末を過ごす1泊2日のアートスクールを開講。

期間：平成23年11月ー平成24年3月
場所：福島県喜多方市、三島町、西会津町
アーティスト：日比野克彦、岩間賢、山城大督、古川弓子
主催：特定非営利活動法人NPO西会津ローカルフレンズ、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）
協力：NPO まちづくり喜多方、NPO 喜多方グリーンツーリズム・サポートセンター、西会津町振興公社、西会津元気グリーンツーリズム協議会、NPO わくわく奥会津.com、喜多方観光バス
企画：「東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業(福島)」運営協議会

福島 福島大風呂敷



Photo by Takashi Hokoi

8.15 世界同時多発フェスティバル FUKUSHIMA! の会場に敷き詰めるため、全国から集められた布を繋ぎ合わせた「大風呂敷」を制作。

期間：平成23年8月ー11月
場所：福島県福島市
ディレクター：中崎透（美術家）、アサノコウタ（建築家）
プロデューサー：大友良英（音楽家）、原案：木村真三（放射線衛生学者）
主催：プロジェクト FUKUSHIMA! 実行委員会、特定非営利法人NPO西会津ローカルフレンズ、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

福島 までの会プロジェクト



「丁寧に、真心こめて」を意味する「までい」をキーワードに、新たなコミュニティ形成に向けて議論するシンポジウムやメディアを活用した作品制作を実施。

期間：平成23年11月ー平成24年3月
場所：福島市、喜多方市、飯舘村 ほか
主催：いいてまでいの会、特定非営利活動法人NPO西会津ローカルフレンズ、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）
後援：福島民報社
協力：NPO西会津国際芸術村、福島県立博物館

宮城 福島 東京都交響楽団



「がんばろう石巻! 応援コンサート」ならびに「2011 “音楽都市こおりやま” 市民音楽祭」などに協力。楽団員を派遣し、コンサートを実施。

期間：平成23年7月ー平成24年2月
場所：宮城県石巻市、福島県郡山市、いわき市

福島 南相馬アートのあそびばプロジェクト



アーティストの発想と行動により、子どもたちの健全・安全な「あそびば」をつくるため、ワークショップやディスカッションを実施。

期間：平成24年2月25日（土）ー26日（日）
場所：南相馬市民文化会館ゆめはっと ほか
主催：南相馬市市民活動サポートセンター、特定非営利活動法人NPO西会津ローカルフレンズ、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）
協力：南相馬市社会福祉協議会、南相馬市立上真野幼稚園、南相馬市文化会館、いいてまでいの会、福島県立博物館

岩手 宮城 福島 ヘブンアーティスト



東京都認定の「ヘブンアーティスト」が被災地を訪れてアクロバット、ジャグリング、音楽演奏などによる大道芸イベントを実施。

期間：平成23年7月ー平成24年3月
場所：宮城県、岩手県、福島県の3県各所

運営：
岩手県事務局
特定非営利活動法人いわて連携復興センター
鹿野順一 葛巻徹 大吹哲也

運営協議会（岩手）
川原康信（特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンター）
佐々木健（大槌町役場）
橋本裕之（盛岡大学）

宮城県事務局
えずこ芸術のまち創造実行委員会
水戸雅彦 谷津智里

運営協議会（宮城）
村上タカシ（宮城教育大学）
八巻寿文（せんだい演劇工房 10-BOX）
高田彩（ビルド・フルーガス）

福島県事務局
特定非営利活動法人 NPO 西会津ローカルフレンズ
三瓶たか 伊藤和子

運営協議会（福島）
川延安直（福島県立博物館）
小林めぐみ（福島県立博物館）
金澤文利（福島県立博物館）
佐藤彌右衛門（大和川酒造）
伊藤達矢（東京藝術大学）

監修：
東京文化発信プロジェクト室
森司（プログラムディレクター）
佐藤李青（プログラムオフィサー）
大内伸輔（プログラムオフィサー）
鈴木雄介（コーディネーター）

プロジェクトマップ

